

シンポジウム

『豊かな水を育む森林』 －水源林の役割－

講演要旨集

日時 平成21年10月19日(月) 13:30～16:30

場所 札幌市教育文化会館 1階小ホール

札幌市中央区北1条西13丁目 (tel.011-271-5821)

主催 独立行政法人 森林総合研究所

共催 東京大学 農学生命科学研究科附属北海道演習林

南富良野町森林組合

後援 北海道森林管理局・北海道・南富良野町

1. 森林の水土保全機能

森林総合研究所 研究コーディネータ

加藤 正樹

日本の面積の約三分の二は森林に覆われ、その多くが水源地帯となっています。これまでの調査研究から、森林には洪水や濁水を緩和して水流出を平準化する機能、土壌の侵食や表層崩壊を防止する機能など多くの公益的機能を持つことが分かってきました。こうした森林が持つ水土保全機能について、基本的な機能発現のメカニズムをご紹介します。

2. 北海道における水源林造成事業の新たな展開

森林総合研究所 森林農地整備センター 札幌水源林整備事務所 所長

金丸 茂

水源林造成事業は、水源かん養上重要な民有保安林のうち無立木地など機能が低下している森林を迅速かつ計画的に整備する事業で、1961年の事業開始以来今日までの植栽面積は全国で約46万ha、道内で約28,000haに達しています。近年は長伐期、針広混交林などの多様な森林整備の推進に積極的に取り組むとともに、地域の国有林や民有林と一体となった間伐等にも着手し、地域における事業効果のより一層の発現に取り組んでいます。

3. “再生・保全・利用”—南富良野町民有林の水源林管理—

南富良野町森林組合 参事

池部 英明

石狩川の大きな支流である空知川水系の上流域に位置する南富良野町には、約2,000haの水源かん養保安林（民有林分）があります。その中で地域の水源をまかなう集水域では、国有林を町が買い受けて地域レベルでの水源林管理を実現しています。また、金山ダム上流域の民有林全域がダム集水域に含まれます。南富良野町では地域の民有林を『水土保全林』と位置づけ、森林の“再生と保全と利用”のバランスに配慮しながら多面的な森林整備事業を展開しています。

4. 東京大学北海道演習林が目指す「理想の森林」づくり

東京大学 農学生命科学研究科附属北海道演習林長 教授
梶 幹男

東京大学北海道演習林では 1899 年の創設以降、原生林において生命力の衰退しつつある木や形質不良の木を中心に伐採することによって、森林の活力と資源としての木材の質を高めてきました。1958 年からは当時の高橋延清林長が提唱した「林分施業法」が実施されるようになり、森林の成長量に見合う収穫を持続的に行えるようになりました。今日、北海道演習林が目指す「理想の森林」づくりは、森林生態系のもつさまざまな機能を損なうことなく、木材生産を持続的に行うことのできる森林を育成することに他なりません。

5. 昆虫類から見たカラマツ人工林の生物多様性

森林総合研究所 北海道支所 主任研究員
尾崎 研一

水源林の造成では、早期に成林して水土保持機能を発揮させるため、多くの場合成長の速い針葉樹が植栽されています。北海道内では、主として初期成長の速いカラマツを植栽することにより、風倒跡地や伐採跡地に森林を再生してきました。しかしカラマツは本州中部等が自生地であり、北海道では国内移入種にあたるため、在来の生物相に与える影響が懸念されています。ここでは、カラマツ人工林の昆虫類を広葉樹林やトドマツ人工林と比較した結果を基に、カラマツ人工林の生物多様性保全機能について紹介します。

memo

プログラム

開 会

- 13 : 30 開 会 (趣旨説明)
13 : 35 挨拶 森林総合研究所 理事長 鈴木 和夫
13 : 40 来賓挨拶 南富良野町長 池部 彰

講 演

- 13 : 45 森林と水土保全機能
【森林総合研究所 研究コーディネータ 加藤 正樹】
14 : 15 北海道における水源林造成事業の新たな展開
【森林総合研究所 森林農地整備センター
札幌水源林整備事務所 所長 金丸 茂】
14 : 45~15 : 00 (休憩)
15 : 00 “再生・保全・利用” —南富良野町民有林の水源林管理—
【南富良野町森林組合 参事 池部 英明】
15 : 30 東京大学北海道演習林が目指す「理想の森林」づくり
【東京大学 農学生命科学研究科附属北海道演習林長
教授 梶 幹男】
16 : 00 昆虫類から見たカラマツ人工林の生物多様性
【森林総合研究所 北海道支所 主任研究員 尾崎 研一】

閉 会

- 16 : 30 閉 会 森林総合研究所 理事 (森林農地整備センター所長)
町田 治之

◆問合せ先(平日 8:30~17:15)

独立行政法人 森林総合研究所北海道支所 連絡調整室

住所:札幌市豊平区羊ヶ丘7番地

電話:011-590-5503・5506 FAX:011-851-4167

URL:<http://www.ffpri-hkd.affrc.go.jp/>